

令和6年度
事業報告書
及び
成果報告書

自 令和6年4月1日

至 令和7年3月31日

1 在住外国人の支援に関する事業

事業名（会場）	概要・成果	参加者																																																																																										
杉並さんぽ 10月19日(土)	杉並区在住・在勤・在学の外国人の方を対象に、杉並区内や施設を案内する。阿佐ヶ谷駅で集合後、神明宮、中央図書館、荻窪体育館を通り、大田黒公園で抹茶体験をした。参加国（8ヶ国・地域）：中国、アメリカ、イギリス、インド、ウクライナ、カナダ、チェコ、ベトナム 共催：公益財団法人 杉並区スポーツ振興財団	計 53 人 (外国人 32 人)																																																																																										
外国人のための知識と体験セミナー 防災体験 杉並消防署訪問	杉並区に住む外国人の方を対象に、起震車体験、初期消火、通報訓練、煙体験などの防災体験を行った。協会の日本語教室や、荻窪のエベレストインターナショナルスクールからも小学校6年生が参加した。杉並消防署訪問、車両見学、防災課の防災講話も行った。 共催：杉並消防署、杉並区防災課	計 102 人 (外国人 57 人)																																																																																										
外国人サポートデスク (区役所、交流協会)	相談員対応：英語＝月曜日午後、金曜日午前 中国語＝月曜日午前、第1・3・5金曜日午後 韓国語＝第2・4金曜日午後 ネパール語＝第1・3水曜日午前 ※午前＝9時～12時、午後＝13時～16時 <相談実績> <table><tr><th>月</th><th>実施回数</th><th>サポートデスク (人)</th><th>事務局 (人)</th><th colspan="2">合 計 (人) (件数)</th></tr><tr><td>4</td><td>18</td><td>14</td><td>39</td><td>53</td><td>60</td></tr><tr><td>5</td><td>16</td><td>11</td><td>31</td><td>42</td><td>48</td></tr><tr><td>6</td><td>18</td><td>17</td><td>26</td><td>43</td><td>52</td></tr><tr><td>7</td><td>18</td><td>20</td><td>30</td><td>50</td><td>56</td></tr><tr><td>8</td><td>18</td><td>15</td><td>14</td><td>29</td><td>37</td></tr><tr><td>9</td><td>16</td><td>25</td><td>13</td><td>38</td><td>49</td></tr><tr><td>10</td><td>16</td><td>14</td><td>35</td><td>49</td><td>56</td></tr><tr><td>11</td><td>18</td><td>27</td><td>21</td><td>48</td><td>55</td></tr><tr><td>12</td><td>18</td><td>15</td><td>25</td><td>40</td><td>45</td></tr><tr><td>1</td><td>15</td><td>11</td><td>28</td><td>39</td><td>44</td></tr><tr><td>2</td><td>16</td><td>17</td><td>23</td><td>40</td><td>44</td></tr><tr><td>3</td><td>20</td><td>18</td><td>30</td><td>48</td><td>58</td></tr><tr><td>合計</td><td>207</td><td>204</td><td>315</td><td>519</td><td>604</td></tr><tr><td colspan="2">前年度 (R5)</td><td>196</td><td>259</td><td>455</td><td>548</td></tr></table>	月	実施回数	サポートデスク (人)	事務局 (人)	合 計 (人) (件数)		4	18	14	39	53	60	5	16	11	31	42	48	6	18	17	26	43	52	7	18	20	30	50	56	8	18	15	14	29	37	9	16	25	13	38	49	10	16	14	35	49	56	11	18	27	21	48	55	12	18	15	25	40	45	1	15	11	28	39	44	2	16	17	23	40	44	3	20	18	30	48	58	合計	207	204	315	519	604	前年度 (R5)		196	259	455	548	
月	実施回数	サポートデスク (人)	事務局 (人)	合 計 (人) (件数)																																																																																								
4	18	14	39	53	60																																																																																							
5	16	11	31	42	48																																																																																							
6	18	17	26	43	52																																																																																							
7	18	20	30	50	56																																																																																							
8	18	15	14	29	37																																																																																							
9	16	25	13	38	49																																																																																							
10	16	14	35	49	56																																																																																							
11	18	27	21	48	55																																																																																							
12	18	15	25	40	45																																																																																							
1	15	11	28	39	44																																																																																							
2	16	17	23	40	44																																																																																							
3	20	18	30	48	58																																																																																							
合計	207	204	315	519	604																																																																																							
前年度 (R5)		196	259	455	548																																																																																							
外国人のための無料専門 家相談会 2月8日(土) (区役所第4会議室)	在住外国籍住民等が生活の中で抱える問題について、弁護士、行政書士、税理士、社会保険労務士などの専門家に、無料で、通訳を介して相談することができる相談会を、東京外国人支援ネットワークの一員として開催した。 ▶相談者 17 人、専門家 10 人、通訳ボランティア(6 言語) 10 人、スタッフ 6 人 ▶相談者の国籍：12 か国 ▶内容別件数 26 件 ※事前予約制で実施																																																																																											
日本語教室 (杉並区交流協会)	3つのボランティアグループが協会の会議室で日本語教室を実施 ▶LTC 友の会（火曜日午前・午後、木曜日午前・午後） ▶ALL グループ（金曜日午前） ▶日本語交流クラブ（水曜日午前）																																																																																											

語学ボランティアの登録・運営	① 杉並版ボランティア登録数 2,032 人（令和 7 年 3 月 31 日現在） うち語学ボランティアの登録数 1,371 人（イベント等との重複登録可） ② 派遣実績（通訳／翻訳／講師派遣）189 人（前年度 120 人） ▶通訳 56 件 69 人 [内ネパール語 31 人]（前年度 26 人） ▶翻訳 11 件 25 人 [内ネパール語 8 人]（前年度 34 人） ▶講師 27 件 95 人（前年度 60 人）	
やさしい日本語 ① 9 月 4 日(水) ② 9 月 11 日(水) (区役所分庁舎) 小学生対象 ③ 3 月 11 日(火) (堀ノ内東児童館)	区内在住の日本人を対象に、外国人にも分かりやすい「やさしい日本語」を学ぶ講座を開催した。実際に外国人ボランティアの方と実践練習を行う体験型講座。 講師による「やさしい日本語」講義、実践練習を行う体験講座 ① 外国人ボランティア：アメリカ、イギリス、ウクライナ、ニュージーランド、中国、香港 2 人（計 7 人） ② 外国人ボランティア：香港 2 人、イギリス、イスラエル、カナダ、シンガポール、ニュージーランド（計 7 人） ③ アメリカ、イスラエル、インド、韓国、シンガポール、中国、ネパール 2 人、（計 8 人）	① 36 人 ② 34 人 ③ 35 人
日本語教育推進事業 〔区役所第 9 会議室、 高円寺駅前会議室、 済美教育センターほか〕	① 子ども日本語学習支援ボランティア養成講座 日本語教師や地域日本語教育コーディネーターと共に、外国にルーツを持つ子どもの日本語学習を支援するボランティアを養成する講座を、11 月 11 日から 12 月 16 日にかけ実施した。（全 6 回） 【応募状況】48 人 【受講】16 人（修了者 16 人） ② 子ども日本語教室の開催 ▶日本語講師が中心となり教室を運営し、ボランティアが一対一を基本に子どもの日本語学習をサポートしている。 【日時】4 月 8 日から 3 月 24 日まで 1. 高円寺教室(小学生)：毎週月・水曜日午後 4 時 15 分～5 時 50 分 2. 済美教室(中学生)：毎週火・木曜日午後 4 時 30 分～6 時 【受講者数】 1. 高円寺教室：25 人（3 月 24 日現在） 2. 済美教室：25 人（3 月 18 日現在） 夏季補講（夏休みの宿題確認など）7・8 月に計 3 回実施 ③ 体験学習及び季節の行事等 ・とうもろこし収穫体験（協力 忍野村）7 月 31 日（水） ・もちつき体験（協力 名寄市）12 月 18 日（水） ・ボランティア企画 お正月遊び体験 1 月 15 日（水）、20 日（月） ・日本語スピーチ大会での教室紹介・朗読発表 3 月 8 日（土） ▶保護者の交流会：第 1・3 水曜日に開催し、心配ごと、困りごとに対応している。 ▶「日本の学校制度について説明会」：3 月 17 日（月）、高円寺教室（小学生）の保護者を対象に開催した。 講師：済美教育センター 統括指導主事 参加者：合計 17 人（保護者 14 人、子ども 3 人） 通訳：3 人（英語、中国語、ネパール語）	① 16 人 ② 50 人 ③ 26 人 とうもろこし 収穫体験 （子ども 17 人、ボラン ティア 7 人、日 本 語 講 師 2 人）

2 国内外の自治体交流の促進に関する事業

事業名	概要・成果	参加者
東京高円寺阿波おどりを通じた交流事業 (分担金対象事業)	① 交流自治体等への阿波おどり訪問団の派遣 ▶名寄市：6月15日(土)～17日(月) (31人) ▶北塩原村：7月26日(金)～27日(土) (30人) ▶南伊豆町 10月19日(土)～20日(日) (31人) ▶青梅市：3月2日(日) (31人) ▶東吾妻町は中止 ② 東京高円寺阿波おどり参加交流自治体の受け入れ ▶8月24日(土) 東京高円寺阿波おどり団受入	① 123人 ② 103人
国内交流自治体との交流推進事業 (分担金事業)	五感で感じる交流自治体 ・6月26日(水) 東吾妻町…19人 (こんにやくづくり、こんにやく料理) ・9月18日(水) 北塩原村…14人 (オリジナルハーブティーづくり) ・11月30日(水) 小千谷市…36人 (米菓、オリジナルの柿の種) ・12月19日(水) 名寄市…10人 (お餅つき、鏡餅をつくろう) ・1月22日(水) 南伊豆町…11人 (鶏飯、伊勢海老の味噌汁、ぬたづくり) ・3月19日(水) 韓国瑞草区…20人 (キンパ、チュクポックムづくり、)	計 110 人
交流自治体中学生親善野球大会におけるホームビジット	10月12日(土)～14日(月)に開催された交流自治体中学生親善野球大会において、来日する台北市の中学生を対象として、杉並チームの家庭を訪れて夕食を共にするホームビジットを実施。	杉並チーム 14ファミリー 台湾選手 30人
台湾との文化・芸術交流事業 (分担金対象事業)	令和7年4月実施予定の東京高円寺阿波おどり台湾公演に向けた事前調整等を実施	—

3 多文化共生社会の相互理解の向上に関する事業

事業名（会場）	概要・成果	参加者
外国人による 日本語スピーチ大会 3月8日(土) (区役所第4会議室)	外国人が日本での生活体験や自国との文化の違いなどを日本語で発表した。 ▶発表者 10 人 ▶参加者の国・地域：中国、ネパール（各2人）、ウズベキスタン、カナダ、韓国、台湾、ベトナム、ロシア（各1人）	115 人
海外文化セミナー 「ウクライナ」 1月8日(水) (杉並区役所)	避難民の受入れ支援を続けてきた区内在住のウクライナの方による講演会「在日ウクライナ人から見たウクライナ情勢・ウクライナ避難民の現状」を行う。区役所区民ギャラリーにて、ウクライナの方が撮影した、「戦禍を逃れ避難したウクライナ人の方々の日本での暮らし」を1月6日（月）～10日（金）の期間で写真展示も行った。 後援：ウクライナ大使館 協力：NPO 法人日本ウクライナ友好協会 KRAIANY	120 人
異文化理解講座 「多文化・多様性を祝う 国 カナダを知る」 8月19日(月) (杉並区交流協会)	カナダ出身の方を講師に迎え、講座「多文化・多様性を祝う国 カナダを知る」を開催した。カナダの多文化・多様性を中心に、カナダの歴史や文化、風土、暮らし、食文化、スポーツ、日本人移民の歴史など、カナダについて学んだ。	39 人
まるごと台湾フェア (セシオン杉並) 11月16日(土)	中学生の野球交流や阿波おどり台湾公演など、杉並区が交流を重ねる台湾について、その魅力を講演や展示を通し、広く区民等へ紹介した。今年度は改修が終わったセシオン杉並で開催した。 【講演】第6・7集会室 1. 「阿里山、豊かなヒノキの森林と阿里山鉄道」講師：片木 裕一 無料 2. 「個性豊かな台湾の四季」講師：片倉 佳史 1,000 円 【ワークショップ】料理室 1. 「台湾茶の楽しみ方～お話と試飲」講師：林太一 500 円 全2回 2. 「台湾茶～山と海の旅」講師：張茹涵 500 円 全2回 【ミニステージ】午前／午後 それぞれ2回公演 1. 台湾歌謡を歌おう～二胡に合わせて 講師：張瑞銘 2. 台湾原住民舞踊 在日台湾原住民連合会 3. 台湾華語で教える台湾式二十四節気 講師：劉芸而 【展示】展示室 片倉佳史さんの「台湾の鳥」ほか自然をテーマにした展示 【台湾グルメ・特産品の販売】中庭・展示室 【夜市ゲーム】中庭 瓶釣り、輪投げ、スマートボール、無料	700 人

4 その他交流協会の目的を達成するために必要な事業

事業名	概要・成果
協会報等の発行	機関紙（交流ニュース）の発行 ▶発行時期：4月・7月・10月・1月 ▶発行部数：各月4,000部 ▶配布先：会員・区施設・区広報スタンド・交流自治体・JR・私鉄各駅・その他関係団体 ニュースレターの発行 ▶発行時期：5月・6月・8月・9月・11月・12月・2月・3月 ▶発行部数：各月1,300部 ▶配布先：会員・関係者（レターフレンド）・区施設・関係機関 LINE 配信 登録者数 254人（令和7年3月31日現在）←159人（令和6年3月31日現在）
協会ホームページ等の運営	ホームページ ▶アクセス数：平均 90,489 件/月（前年度：平均 92,823 件/月） Facebook ▶ページフォロワー数 2,288 人：（前年度：2,244 人） ▶投稿回数：30 件（前年度：78 件）
会員制度の運営	各種会員数 ▶賛助会員（個人）：134 人（前年度：144 人） ▶賛助会員（法人）：2 団体（前年度：2 団体） ▶レターフレンド（外国人会員）：199 人（前年度：207 人）
サポート委員 （区民事業ボランティア）	広報担当 5 人 事業担当 9 人
コミュかるショップの運営	フェアの開催 4月 なみすけフェア 5月 プチアスパラフェア 8月 サマーフェア・プチスイートコーンフェア 10月 なみすけフェア・能登半島フェア 12月 名寄おもちゃフェア 2月 小学生名寄自然体験交流事業学習成果発表会（出張販売の商品手配） 小笠原フェア・運命屋グッズ販売

5 事業の成果（総評）

1 在住外国人の支援に関する事業

令和6年度中も在住外国人数は増加を続けており、1年間でおよそ3,000人増加した。これに伴い外国人に関係する各種相談事業の件数が増加している。区関係機関に対する通訳派遣では、学校及び子ども発達センターからの派遣依頼が多くなっており、三者面談や健康診断などの際に通訳を派遣している。派遣先からは通訳が入ることにより外国人児童・生徒及び保護者に対して細かな対応が可能となり、双方にとって理解と安心につながっているとの声が届いている。

区役所で2月に実施した外国人のための無料専門家相談会についても17人の相談者から26件の相談が寄せられた。今回の相談会では初めて心理職を入れてメンタルヘルスに関する相談にも応じた。

外国人のための知識と体験セミナーについては、杉並消防署・区防災課との共催で開催した。杉並消防署に57人の外国人が集まり、各種の防災体験を実施。消防署、区防災課からは外国籍住民に対する啓発を引き続き行っていきたい旨の意向が示されており、区文化・交流課と調整しながら進めていくこととする。

2 国内外の自治体交流の促進に関する事業

例年どおり名寄市、南伊豆町、青梅市へのおどり団派遣を実施。また令和6年度については北塩原村の村制70周年であったことから、同村への派遣を行った。

その他交流自治体との事業として、特別区区長会の助成金を活用して交流自治体の文化体験を行う「五感で感じる交流自治体」を開始。文化・交流課と共催で区民参加型かつ交流自治体側の住民も参加する形での交流事業を実施した。

10月には台湾より親善野球大会に参加する中学生30人が来日。その選手を対象に杉並の選手家庭で滞在を行うホームビジットを実施。14家庭に分かれて台湾選手が訪問し、非常に好評であった。

3 多文化共生社会の相互理解の向上に関する事業

日本語スピーチ大会は発表者10人に対し倍以上の応募があった。留学生だけでなく、家族滞在の女性などこれまでになかった層が参加した。

海外文化セミナーは時事を鑑みて「ウクライナ」を題材に開催。日本に避難するウクライナ避難民の現状について講演会を開催。また、関連して避難民の暮らしを撮影した写真展も開催した。大使館からの後援もあり、NHKをはじめ複数のメディアに取り上げられた。

まると台湾フェアについては11月にセッション杉並で開催。例年より参加者が少なく（天候及びPRの関係か）今後の実施方法について課題を感じた。

4 その他の事業

その他、交流協会の目的を達成するために必要な事業として、コミュかるショップの運営では、なみすけフェアをはじめ忍野村、名寄市、南相馬市等国内交流自治体を紹介するフェアを開催した。また、前年度に続き石川県能登地域にある道の駅の商品の販売を実施し被災者支援に取り組んだ。

以上のとおりであるが、令和6年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」は存在しないので作成しない。